

かみさま 神様は 気に かけて くださっている

ある日、イエス様は 友だちと
話していて、イエス様が ご自分の
子どもたちを どれほど 愛し、
気に かけて おられるかを 思い
出してほしいと 思いました。

それで、こう 言いました。

「空の 鳥を 見てごらん。鳥たちは、
植える ことも、かり取る ことも、
食べ物を 倉に 取り入れる ことも
しない。それなのに、天の 父は
養って くださっている。

あなたがたは わたしにとって、
鳥たちよりも ずっと 大切なんだよ。」¹

また、イエス様は 周りの 野原に
さいていた 花を 指差して 言
いました。「きれいな 花だね。

かみさま 神様が 花を 造って くださった。

だから、世話も してくださる。

雨を送り、日光を 照らして、花を
成長させて くださるんだ。だけど

あなたがたは、かみさま 神様に にとって
花よりも 大切なんだよ。」²



まだ手にしていないものや、
知らないことについては、
心配してしまいそうになる
けれど、目先の心配や気になることが何であれ、神様は、
君たちを愛し、世話をくださる
ことを、わすれないでいよう。
君たちはイエス様にとって、
大切な存在なんだ。イエス様は
いつも、ご自分の者たちを
世話をくださるんだよ。

毎日毎日、神様はわたしと
いっしょに歩んでくださる。
そして、わたしの重荷を
負いやすくしてくださる。

わたしが一歩歩むごとに、
愛情深い父は、
共にいてくださる。

ーレノラ・マクウォーター

きやくちゅう
脚注：

¹ マタイによる福音書、6:25-26を見てね。

² マタイによる福音書、6:28-30を見てね。

